

# ボーリング柱状図

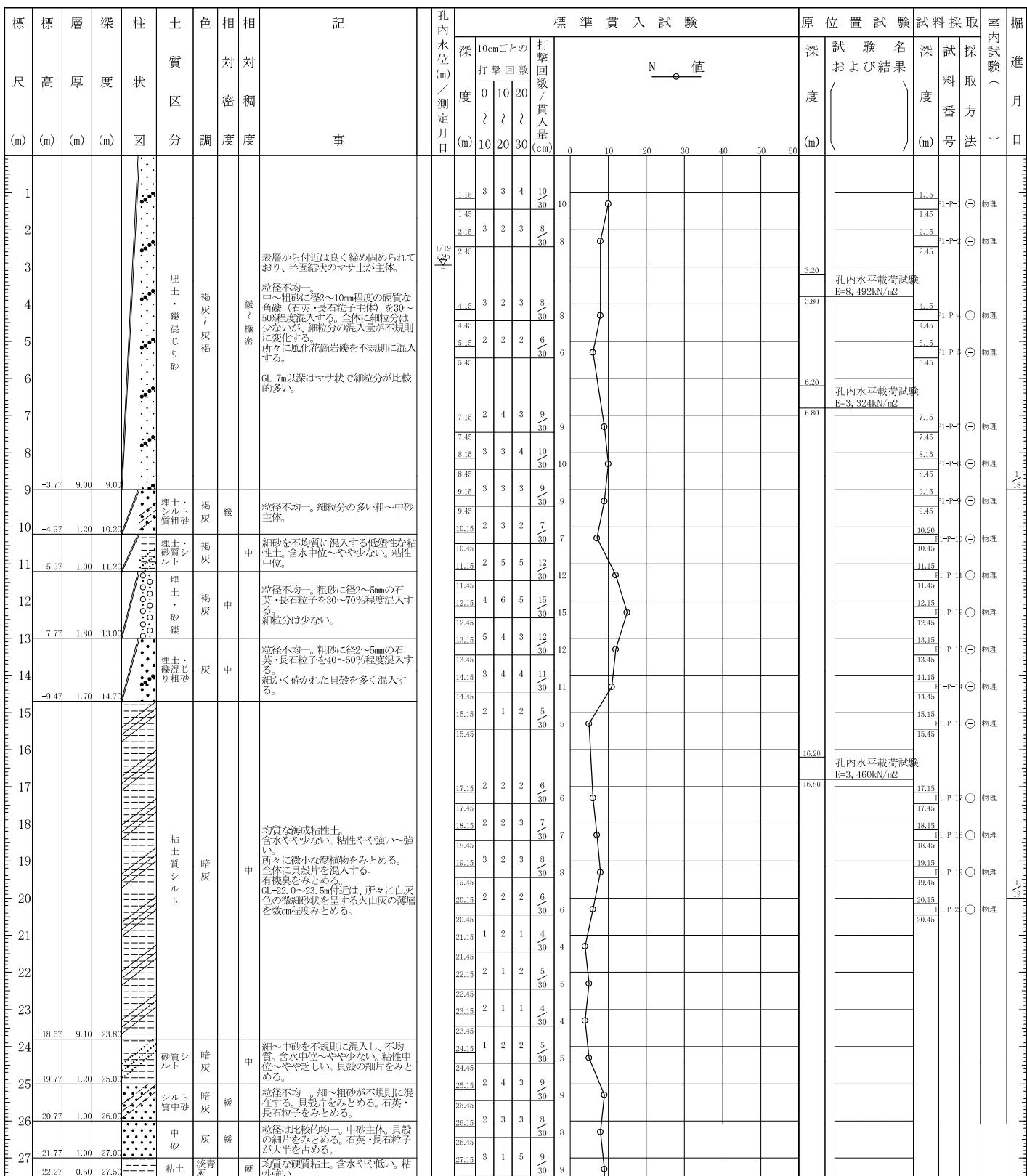
調査名 国際拠点港湾 広島港 臨港道路廿日市草津線広島はつかいち大橋 土質  
調査業務委託 (その1)

ボーリングNo. [ ]

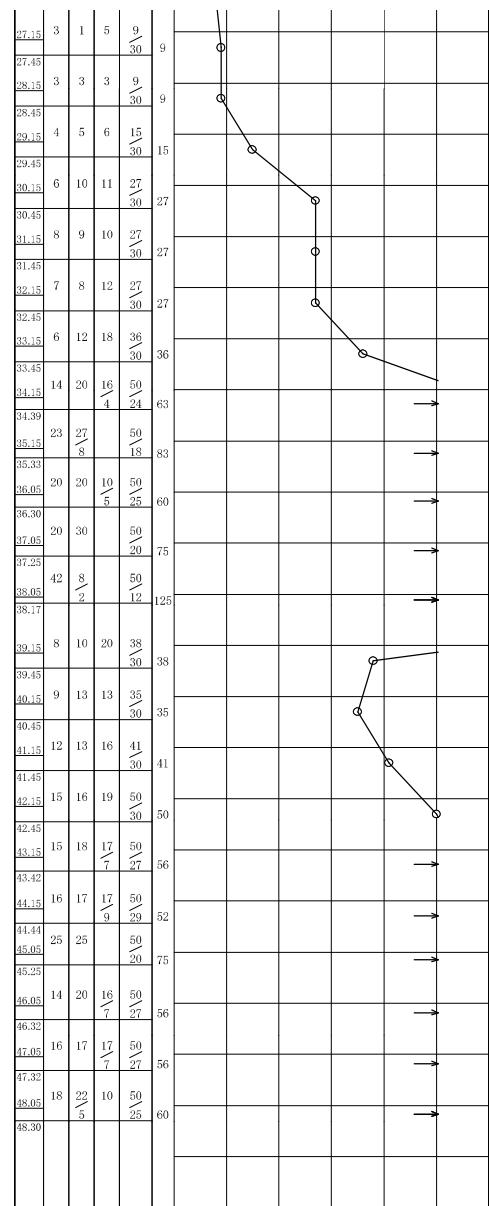
## 事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Bor. P1	調査位置	広島市佐伯区五日市港三丁目地内 (測点No. 185+23.4 L-22.1)	北緯	34° 21' 20.1"
発注機関	広島県 広島港湾振興事務所	調査期間	平成 29年 1月 18日 ~ 29年 2月 1日	東経	132° 21' 40.9"
調査業者名	主任技師	現場代理人	コ鑑定者	ボーリング責任者	
孔口標高	CDL 5.23m	角度	180° 上 90° 下 0° 向	方北 0° 270° 西 90° 東	地盤勾配 水平0° 鉛直90°
総掘進長	48.00m	使用機種	KANO KR150H型	ハンマー落下用具	半自動モンケン
		エンジン	ヤンマー NFD120-EK	ポンプ	東邦 BG-3型



27	-21.77	1.00	27.00	砂 淡青 灰	硬	が大半を占める。
	-22.27	0.50	27.50			均質な硬質粘土。含水や低い。粘性強い。
28	-23.17	0.90	28.40	シルト 質中砂	灰~ 暗灰	粒径不均一。中~粗砂が主体。
	-24.77	1.60	30.00	シルト 質細砂	淡 青 灰	粒径が均一なシルト質細砂。 深度方向に細颗粒の含有量に若干変化をみとめる。
30	-26.77	2.00	32.00	粗 砂	灰 中	粒径は比較的均一。粗~中砂が主体。概ね石英・長石粒子から成る。 径2~3mm程度の小礫を若干混入する。
32	-27.77	1.00	33.00	礫混じ り粗砂	褐 灰	粒径不均一。径2~5mmの石英・長石粒子と径20~40mmの亜角礫を30~40%程度混入する。
33	-29.27	1.50	34.50	細 中 砂	褐 灰	粒径が比較的均一な細~中砂。良く締まっている。部分的に径10mm程度の亜角礫が点在する。
34	-30.77	1.50	36.00	礫混じ り粗砂	褐 灰	二次マサ状を呈する。粒径不均一。 粗砂に径2~5mmの石英・長石粒子を20~30%程度混入する。
36	-33.27	2.50	38.50	砂 礫	灰 褐	二次マサ状を呈する。粒径不均一。 粗砂に径2~5mmの石英・長石粒子や 径30~40mmの亜角礫を60~70%程度 混入する。
39	-34.77	1.50	40.00	礫混じ り粗砂	灰 褐	三次マサ状を呈する。粒径不均一。 粗砂に径2~5mmの石英・長石粒子を30~40%程度混入する。径30~40mm の亜角礫が点在する。
40	-37.77	3.00	43.00	中 砂	灰 褐 極 密	比較的均質な細~中砂。 径2~3mm程度の石英・長石粒子を若干混入する。
44	-40.77	3.00	46.00	礫混 じ り 粗 砂	灰 褐 極 密	二次マサ状を呈する。粒径不均一。 粗砂に径2~5mmの石英・長石粒子を20~30%程度混入する。径20~30mm の亜角礫が点在する。
47	-42.77	2.00	48.00	砂 礫	灰 褐 極 密	二次マサ状を呈する。粒径不均一。 粗砂に径2~5mmの石英・長石粒子や 径30~40mmの角~亜角礫を60~70% 程度混入する。 礫は硬質な花崗岩類主体。
48						
49						



1/20  
1/21  
1/22  
1/23  
1/24  
1/25  
1/26  
1/27  
1/28  
1/29  
1/30  
1/31  
2/1